

まなびいウィンドウ

みんなで楽しく学ぼう！生涯学習 教育委員会生涯学習課 ☎30-0292

marcot マナビィ



生涯学習の“学ぶ、とみつばちの”Bee、を合わせて名づけられた生涯学習のマスコットマークです。

☎30-02922
生涯学習課 社会教育班



講師プロフィール
1995年初代林家木久蔵(現：木久扇)に入門。2007年真打昇進に伴い、落語界史上初「ダブル親子襲名」で2代林家木久蔵を襲名。

- ◆日時 2月25日(土) 14時開演 (13時30分開場)
- ◆場所 文化の社交流館コモッセ文化ホール
- ◆講師 林家木久蔵氏(落語家)
- ◆入場料 無料(整理券が必要です)
- ※整理券は一人2枚まで。2月6日(日)10時から、文化の社交流館コモッセ・各市民センター・大湯支所・生涯学習課において配布します。
- ※全席自由席です。

木久蔵流 コミュニケーション術
楽しく笑ってコミュニケーションを学ぼう。林家木久蔵さんが落語を交えた講座を行います。皆さまお誘いあわせの上、気軽にお越しください。

鹿角GENKIカレッジ公開講座



昨年の様子

- ◆日時 2月18日(土) 9時～16時 (14時30分～保護者の参加OK)
- ◆場所 花輪市民センター(コモッセ内)
- ◆対象 市内の小学生
- ◆定員 30人(定員になり次第締切)
- ◆参加費 300円
- ◆持ち物 飲み物、スプーン、小さなジャムの空きビン、タオル、エプロン、内履き、大きめの袋
- ◆申込期限 2月14日(火)17時(FAX不可)
- ◆申込先 花輪市民センター(コモッセ内) ☎23-3351 / 生涯学習課 社会教育班 ☎30-02922

2月のサタちびっ 高校生プロデュース サタちびっ商店街
今年も「サタちびっ商店街」をみんなで作り、高校生のお兄さん、お姉さんと一緒に商店街で働いたり、お買い物したりして楽しい時間を過ごしましょう。

2月のサタちびっ

家庭教育コーナー

子どもが安心して インターネットを使用するために保護者ができること
保護者の理解と見守りが、子どもを守ります。

インターネットは、世界中のさまざまな情報を調べることができる便利なものです。スマートフォン等の普及により、子どもたちを取り巻くインターネット環境は大きく変わり、「ネットいじめ」や犯罪等、さまざまなトラブルに巻き込まれる危険性が問題となっています。インターネットを「使いこなす力」は、これからの社会で必要不可欠です。交通安全ルールと同じように、子どもたちが自分自身を守る事ができるように、保護者は賢く有効に使わせましょう。

3つのポイント

- ① 子どもの成長にあわせて、適切にインターネットを使わせる
- ② 家庭のルールを作る
- ③ フィルタリングなどを設定する



子どもは大人の使い方を見ています。模範となることも大切です。

Life In Sopron

— ショプロンでの生活 —

日本語学指導員現地レポート VOL. 1

第9代日本語学指導員 栗原 拓実さん

花輪出身。市の外国人向け日本語教室での講師経験を生かして渡航。

ブログ公開中 <http://ta93sopron.blogspot.jp/>
詳しい様子はこちらで紹介しています。ぜひご覧ください。



ショプロン市職員と生徒とレストランで (写真右から2人目が栗原さん)



案内をしてくれた日本語教室の高校生

鹿角市の皆さま、はじめまして。第9代日本語学指導員の栗原拓実と申します。どうぞよろしくお願ひします。ショプロンでは雪は積もっていませんが、最高気温が0℃前後の日が続き、風が強く冷たいため体感温度は鹿角より寒く感じます。さて、昨年10月末に到着して早々、日本語教室に通っていた高校生の2人に、有名な観光スポットである火の塔や、運動が好きな私のリクエストでジムや屋内プールを案内していただきました。そして現在、週に1回は、そのジムとプールに通うようにしています。両施設共に若い方から年配の方まで多くの方が通っていて、運動や健康管理に対する意識の高さを感じ



塩味のチキンスープ

日本語教室についてですが、11月後半に開催したオリエンテーションには約40人が出席し、その後も多くの方から応募いただき、現時点で74人が申し込んでいます。新規が52人、継続者が22人で、10代から60代までの幅広い年齢層となっています。

ています。また他の生徒やショプロン市の職員、近所の方々からレストランや自宅での食事に誘っていただきました。特に、家庭料理の塩味のチキンスープ(主な具材：鶏肉・人参・パスタ)はシンプルながらも味わい深かったです。このような多くの方々のおもてなしのおかげで、ショプロンでの生活に慣れてきたところです。



火の塔